

[ WAVOC科目 : 環境とボランティア ]

# 日本にいるブラジル人出稼ぎ労働者の 現状と支援活動

特定非営利活動法人(NPO)

NGOブラジル人労働者支援センター(Trabras)

理事長 加藤仁紀

# 講義項目

- 在日ブラジル人労働者の存在意義
- 在日ブラジル人労働者支援活動の意義
- 国の海外移住政策
- 自己紹介
- 当NPO法人紹介  
\* 活動内容図

- 支援活動
  1. 労働者支援活動の目的
  2. 労働者支援活動の動機
  3. 支援活動の方針
  4. 在日ブラジル人出稼ぎ労働者の現状
  5. 在日ブラジル人出稼ぎ労働者の支援活動
  6. 在日ブラジル人学校支援
  7. ブラジル日系社会の今

# ＜在日ブラジル人労働者の存在意義＞

◎労働力不足

(1990年の入国管理法改正、在留資格付与)

◎製造業の支え(3K労働)

◎労働力需給調整弁(弱者)

# ＜在日ブラジル人労働者支援活動の意義＞

◎人を助けること、  
人に助けられること

## <国の海外移住政策>

◎戦前移住(1908~1942年)

貧困農村の人減らし……………約19万人

◎戦後移住(1952~1973年)

引き揚げ者等の失業対策……………約5.3万人

## <自己紹介>

### ①1964年：法学部卒

- 在学中「早稲田海外移住研究会」所属  
海外移住啓蒙活動に従事
- 「日本学生海外移住連盟」傘下

### ②1964年：サンパウロ南米銀行入行、渡伯（移住）

### ③1967年：帰国、一般企業勤務（経営管理等役員）

## <当NPO法人紹介>

- ①2003年：「NGOブラジル人労働者支援センター」設立  
活動開始
- ②2008年： ブラジル移住百周年を機にNPO法人化
- ③2012年： 在日ブラジル人学校支援  
「Trabrasユースチーム」立ち上げ
- ④2013年：「Trabrasユースチーム」WAVOC団体登録申請中  
団体名称：日本・ブラジル交流チーム  
”Nova Esperança” (ノーバ・エスペランサ)

# 活動内容

## 在日ブラジル人支援活動（生活支援）

非営利活動法人  
NGOブラジル人労働者支援センター

## ブラジル日系社会支援活動 （対ブラジル日本語・日本文化の普及）

### ①【労働者支援】

- ・ 法的ガイド、トラブル相談・解決、弁護士紹介
- ・ 生活ガイド、職業訓練所等紹介
- ・ 帰伯労働者情報援護センター（在サンパウロ）と連携
- ・ いのちの電話と連携

### ②【ブラジル人学校支援】

- ・ 子ども達は将来の日伯関係の絆たる人材であることの認識
- ・ 子ども達が将来の夢を持てるように手助け
- ・ 学園祭、青少年フェスティバル等行事支援
- ・ **Trabrasユースチームによる活動**  
（早大・上智大学生ボランティアと連携）
- ・ 早稲田大学ボランティアセンター授業で講義（加藤理事）

### ③【憩の園在日協力会】（法人会員） （サンパウロ日系高齢者施設）

#### <協力グループ>

- ・ 日本学生海外移住連盟OB会、
- ・ 早稲田大学海外移住研究稲門会、

早稲田大学海外移住研究会  
OBが立ち上げたNPO法人

TRABRAS

ONG Centro de Apoio aos Trabalhadores Brasileiros

役員

- ・ **日伯人材交流**  
（特に日本の青少年をブラジルに派遣・留学支援、「自由移住」再開運動）
- ・ **ブラジル日系社会と日本の連帯意識の育成・強化**
- ・ **日伯友好・親善関係の強化に貢献**

ララ物資（Licenced Agency for Relief of Asia）

### ①【ブラジル日本語センター】（法人会員）

- ・ 日本語センター傘下の文協日本語学校支援

### ②【非営利法人日伯教育機構】

- ・ 傘下の6日系コレジオ（小中高等学校）支援
- ・ 一般社団法人日本ブラジル中央協会（法人会員）  
同協会日伯文化交流委員：加藤理事 田中理事

### ③【サンパウロ総合大学と連携】

- ・ **日本文化研究所・言語センターと連携**  
（日本文化の公開講座等実施支援：アニメ・マンガ俳句、大学間交流等）
- ・ ブラジル政府プロジェクト「Ciencia sem Fronteiras」  
日伯大学支援

### ④【サンタカタリーナ州ラーモス日系移住地の活性化】 （地域興し）

- ・ 観光農業開発を目指す
- ・ 近藤浩一路画伯水墨画展示場開設  
（山梨県立美術館等協力）
- ・ 学生ボランティア派遣（ホームステイ）

### ⑤【憩の園支援】（サンパウロ日系高齢者施設）

<協力グループ> ・ ブラジル稲門会



# 1 労働者支援活動の目的

- ① 日常生活や労働等の問題解決、生活の安定と向上
- ② 日本人が味方に付いている安心感
- ③ 日本・日本人への恨みを抱かせない
- ④ ブラジル人が、日本で差別やいじめを受けているというブラジル国内での印象の払拭
- ⑤ 日伯両国の友好・親善

## 2 労働者支援活動の動機

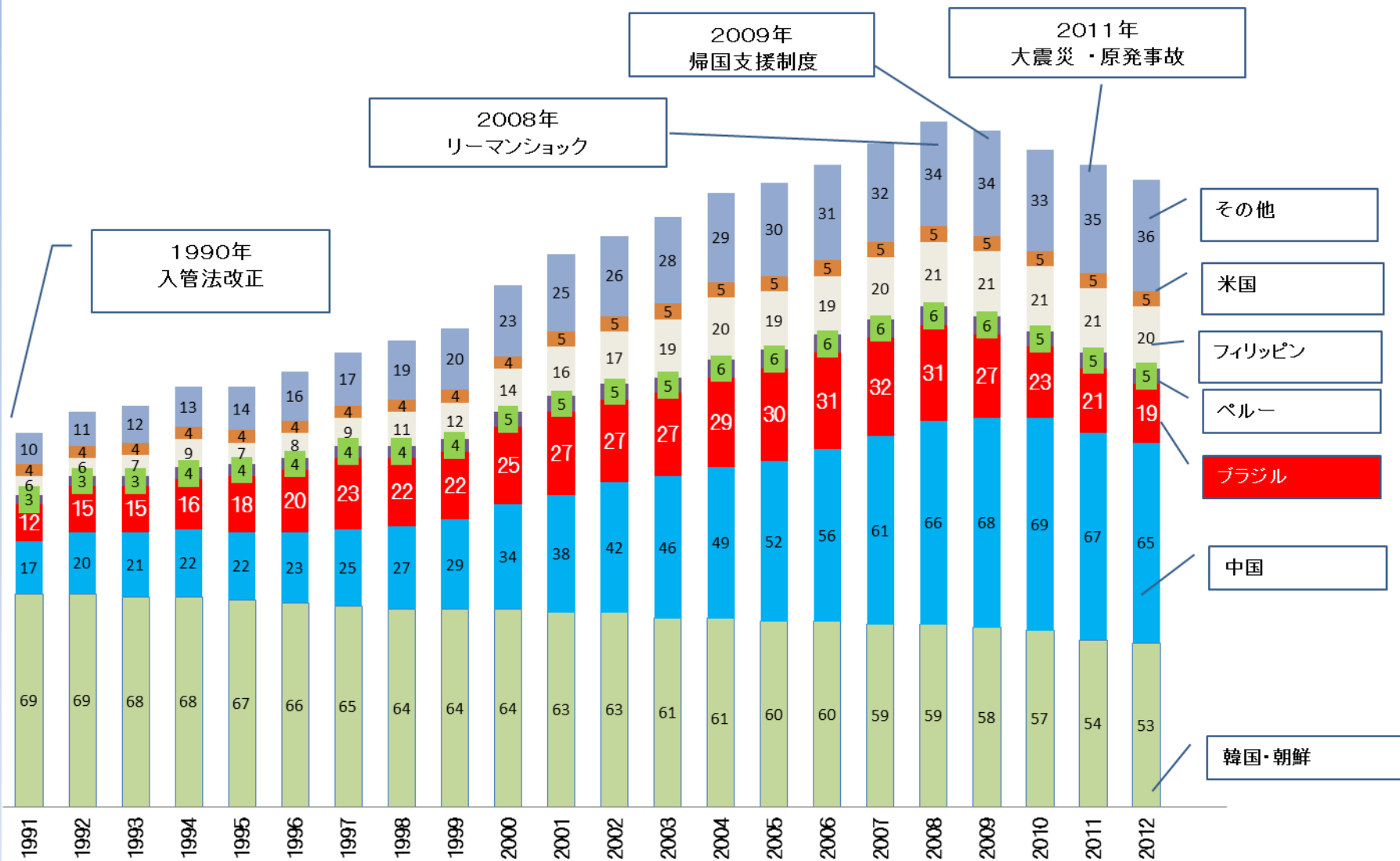
- ① ブラジル日系人出稼ぎの増大と労働問題等頻発
- ② 元海外移住啓蒙活動に携わった立場（出稼ぎは、移住者やその子孫）
- ③ ポル語対応
- ④ 弱者（派遣契約、期間契約、不自由な言語、習慣の違い等）

# 3 支援活動の方針

- 迅速な対応
- 解決まで
- 無償
- 親身

# 4 在日ブラジル人 出稼ぎ労働者の現状

# ①在留外国人数の推移(毎年度末現在)と政策・景気等動向(単位万人)



## ② 国内分布

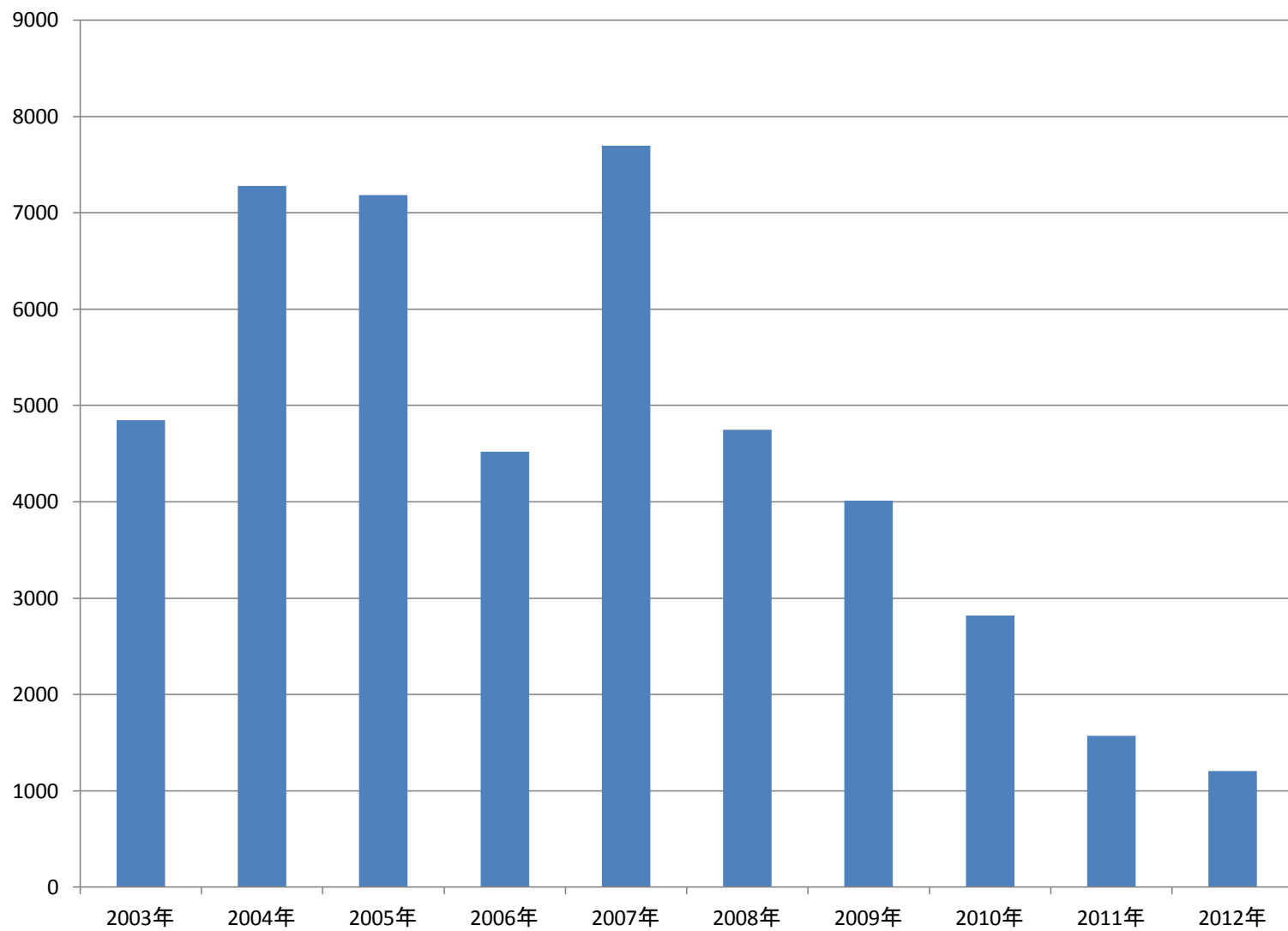
- 1万人以上在住
- 5千人以上
- 3千人以上
- 千人以上



法務省統計 2012年

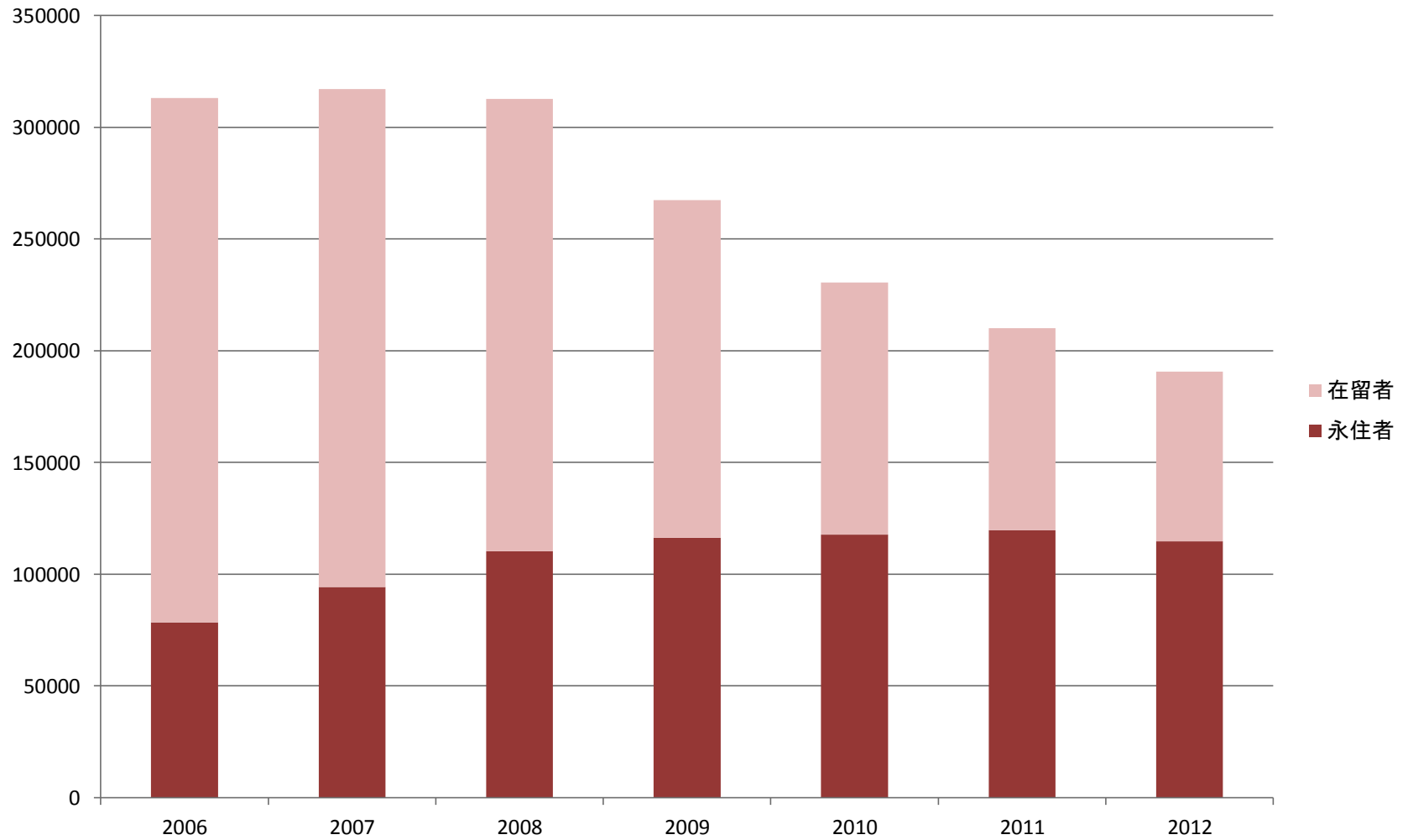
ブラジル人登録者数 190,581人  
(内 永住者 114,632人)

### ③来日ブラジル人の刑法犯検挙状況の推移



警察庁サイト 白書・統計 平成25年度より

## ④ 永住者数推移



法務省白書統計 登録外国人統計（ブラジル人）  
2012年永住者 114,632人（60%）



## ⑤ 抱える問題

- 日本語習得
- 高齢化、生活保護者の増加
- 母国を知らない子ども・セミリンガル・学習障害  
発達障害、非行、犯罪等
- 日本人との共生(ゴミ分別・収集・夜間の騒音等)

⑥ 必要とされる対策  
（「外国人政策」ではなく「移民政策」）

- 外国人を永住者として地域に根付かせる政策  
（日本語教育、職業訓練、就職支援等）

# 5 在日ブラジル人 出稼ぎ労働者の支援活動

# ① 組織体制

【役員】  
理事・相談役・顧問・監事

総会・理事会

正会員  
賛助会員

相談役：相田祐弘  
ブラジル稲門会会長、早大OB

顧問：国吉ニルソン教授  
早大理工学術院国際教育センター長

顧問：富田博義（ブラジル在住）  
元学移連委員長、早大移住研OB

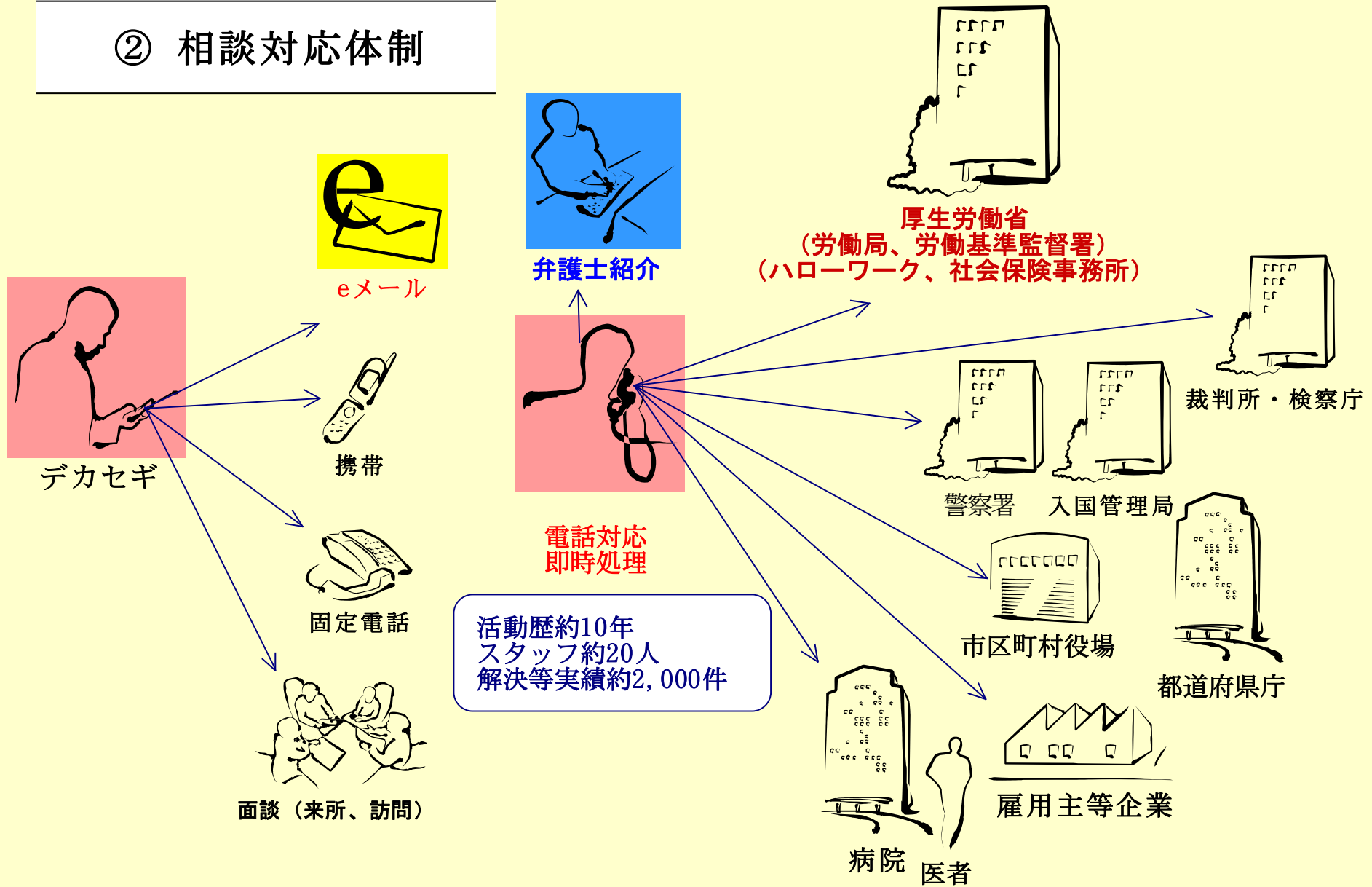
## 【在ブラジル 協力・関係機関】

- \* サンパウロ総合大学日本文化研究所
- \* 日伯教育機構、日系コレジオ
- \* ブラジル稲門会
- \* 憩の園
- \* ラーモス文化協会

## 【在日本 協力・関係機関】

- \* 日本学生海外移住連盟OB会
- \* 早稲田大学海外移住研究会稲門会
- \* 憩の園在日協力会
- \* 日伯学園
- \* 日本ブラジル中央協会

## ② 相談対応体制



## ③相談内容

- \* 労働相談
- \* 法律相談
- \* 生活相談
- \* 法人設立・経営相談
- \* その他

## ④ 支援事例

1. 滞納市民税等土地建物差押 (群馬県、48歳男性、ブラジル人)
2. アパート立退き強制 (島根県、38歳男性、ブラジル人)
3. 帰国直前に払われた残業代 (群馬県、50歳男性、ブラジル人)
4. 有給休暇が取れない (愛知県、58歳女性、ブラジル人)
5. 交通事故で娘が死亡 (岐阜県、50代男性、ボリビア人)
6. 治療を断わり医師とトラブル (岐阜県、30歳女性、ブラジル人)
7. 労基署にいる危険な通訳 (山梨県、女性28歳、ブラジル人)
8. エレベータ転落事故 (千葉県、47歳男性、ブラジル人)
9. “奴隷扱い”された女性 (埼玉県、47歳女性、ブラジル人)
10. 国民保険税不払いで給料差し押え (千葉県、45歳、ペルー人)
11. 避妊手術ミス (静岡県、38歳女性、ブラジル人)
12. 給料前借り詐欺 (栃木県、20代夫婦、ブラジル人)
13. 入管の不適切なビザ更新 (愛知県、26歳男性、ペルー人)
14. 虐められている日本人を助ける (岐阜県 50歳女性、ブラジル人)
15. 会社設立して成功 (埼玉県、20代男性2人、ブラジル人)

## 6 在日ブラジル人学校支援

小川絢子 上智大学 国際教養学部3年

## 7 ブラジル日系社会の今

毛利健人 早稲田大学文化構想学部3年